

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
中心市街地再生地区

平成30年 2 月

岡山県津山市

フォローアップ状況

様式1-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	歩行者自転車通行量	人/日	8,138	8,250	8,973	確定 見込み ●	○	あり なし	8,761	H29年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値は達成したが、満足することなく、この流れを堅持していく必要がある。
指標2	人口の年間社会動態	人/年	-77	±0	11	確定 見込み ●	○	あり なし	-5	H29年5月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値には達していないが、減少の抑制という目的は達したと評価できる。
指標3	歴史文化関連施設利用者数	人/年	17,776	26,000	22,467	確定 見込み ●	△	あり なし ●	24,811	H30年1月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値には達していないが、増加傾向であり、この流れを堅持していく必要がある。
指標4	津山駅周辺施設利用者の満足度	—	3.0	3.8	2.5	確定 見込み ●	×	あり なし ●	3.5	H29年11月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	案内看板等の充実などにより、利便性の向上を図っていく必要がある。
指標5						確定 見込み ●		あり なし		○年○月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式1-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	津山駅の乗降客数	人/日	4,084	/	/	確定 見込み	/	あり なし	4,014	H28	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	少子化の影響で、通学者の減少が見受けられる。
その他の数値指標2				/	/	確定 見込み	/	あり なし		○年○月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3				/	/	確定 見込み	/	あり なし		○年○月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式1-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	広域交通拠点施設の維持・拡大	・観光交流センター(交通観光案内所)や津山駅北口広場などの施設を供用開始した。 ・広域バスセンター跡地を時間貸駐車場として整備した。	・津山駅での交通の拠点性の向上は図れたが、時間帯により混雑する状況が見受けられる。	・津山駅南口広場などの整備を行い、輻輳する交通の分散を図る必要がある。
	歴史・文化資源を活かした観光振興	・観光交流センター(交通観光案内所)の津山駅前観光案内所で観光案内業務を開始した。	・津山に公共交通機関で訪れる観光客などへの観光案内が充実した。	・観光案内の強化は基より、Wi-Fiの環境整備などを行い、外国人観光客を始めとした観光客の利便性向上を図る必要がある。
	地域防災機能の強化	・防災公園としての井口公園において、地区住民による初めての防災訓練を実施した。	・地区住民による防災意識の向上に寄与した。	・地区住民に限らず、区域を拡大して今後も継続的に実施していく必要がある。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	駐車場・駐輪場の整備	・広域バスセンター跡地を時間貸駐車場として整備した。 ・津山駅周辺の駐車需要を調査し、将来予測を基に駐車場整備計画(案)を策定した。	・津山駅周辺の駐車需要は混雑しているものの、台数は満足している。	・現状では満足しているものの、今後の賑わい創出に対しては、駐車場不足が懸念されるため、民間の動向を見ながら公共駐車場の整備を検討する必要がある。
	商店街等への交流の拡大	・公共交通サービス(ごんごバス)のルートの見直しを実施した。	・新規ルートに対する沿道住民や観光客などに周知させている状況である。	・住民や観光客のニーズを把握し、ニーズに合ったルートを絶え間なく検討していく必要がある。
	駅北と駅南との連携強化	・駅南北の連携強化を諮るため、駅北と駅南を結ぶ連絡通路の整備について検討している。	・連絡通路による駅南北の連携を早期に図っていく。	・早期整備に向けて、関係機関などと協議を加速させる必要がある。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式1-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
インターネット環境の整備	・津山駅北口広場において、外国人観光客を始めとした観光客の利便性向上のためにWi-Fiの環境整備を整える。	H30年7月	・市内の公共施設で来訪者が多く、利用が見込まれる施設から随時Wi-Fi整備に取り組んで行かなければならない。
津山駅南北自由通路等の整備	・津山駅の駅南地区の開発促進や駅北地区との連携強化などのために、津山駅を跨ぐ南北自由通路の整備を図る。	H34年3月	・JR西日本の協力を仰ぎ、早期整備に取り組まなければならない。
		○年○月	
		○年○月	

都市再生整備計画

ちゅうしんし が い ち さいせい ち く
中心市街地再生地区

おかやま つやまし
岡山県 津山市

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【整備方針1】人が集い賑わいを感じる「まち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域交通拠点である津山駅周辺を整備し、利便性・快適性の向上を図る。 ・中心市街地を再構築し、利便性・快適性の向上を図る。 ・観光客などの訪問者に対し、魅力的な都市機能の向上を図る。 	<p>「道路」基幹／市道G023号線、市道B257号線、市道H048号線(電線共同溝) 「公園」基幹／井口公園 「地域生活基盤施設(広場)」基幹／津山駅北口広場 「高質空間形成施設(緑化施設等)」基幹／カラー舗装、照明施設 「高次都市施設(観光交流センター)」基幹／津山駅前観光センター 「地域創造支援事業」提案／道路側溝整備事業、だんじり展示館整備事業、作州民芸館整備事業 津山駅前観光センター内券場整備事業 「事業活動調査」提案／まちなかシネマ実証実験事業 「まちづくり活動推進事業」提案／まちづくり啓発事業、町並景観整備事業</p>
<p>【整備方針2】人が暮らしやすいと感じる「まち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市施設の充実により、魅力的な都市づくりを促進させる。 ・中心市街地を再構築し、利便性・快適性の向上を図る。 ・防災機能を備えた都市機能の向上を図る。 	<p>「道路」基幹／市道G023号線、市道B257号線、市道H048号線(電線共同溝) 「公園」基幹／井口公園 「地域生活基盤施設(広場)」基幹／津山駅北口広場 「高質空間形成施設(緑化施設等)」基幹／カラー舗装、照明施設 「地域創造支援事業」提案／道路側溝整備事業、津山駅前観光センター内券場整備事業 「事業活用調査」提案／まちなかシネマ実証実験事業 「まちづくり活動推進事業」提案／まちづくり啓発事業</p>
<p>【整備方針2】歴史文化を感じる「まち」楽しむ「まち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や観光客が津山の歴史文化を気軽に感じ楽しめる都市づくりを推進させる。 ・憩い・安らぎ空間を確保し、自然と共生する都市づくりを促進させる。 	<p>「公園」基幹／井口公園 「地域生活基盤施設(広場)」基幹／津山駅北口広場 「高質空間形成施設(緑化施設等)」基幹／カラー舗装、照明設備 「高次都市施設(観光交流センター)」基幹／津山駅前観光センター 「地域創造支援事業」提案／だんじり展示館整備事業、作州民芸館整備事業 「まちづくり活動推進事業」提案／町並み環境整備事業</p>

その他

○交付期間中の住民参加

現在、吉井川以南においては、周辺町内会及び関係商店を中心とする「津山駅周辺の街づくりのあり方を考える」住民の会”(以下「住民の会」という)を地元が組織している。住民の会を中心とし、市民参画型の津山駅北口広場を始めとする吉井川以南の整備に向けた具体的な計画策定を進めている。将来にわたって継続的にまちづくりを推進していくため、組織体の連携強化を図る検討を進めている。

また、中心市街地活性化基本計画の区域においては、関係町内会及び関係機関で組織する「津山市中心市街地活性化協議会(以下「協議会」という)を組織している。協議会を中心として、中心市街地の賑わいの整備に向けた具体的な計画策定を進めている。将来にわたって継続的にまちづくりを推進していくため、組織体の連携強化を図る必要がある。

○交付期間中の計画管理について

現在、市役所内部の関係部局による横断的な組織として「津山駅周辺地区整備検討会」を組織し、計画立案を行っている。交付期間中における事業実施、調整及び目標達成過程の数値確認については、その組織を改変し、「計画管理委員会」とし、対応を図る。また、関係外部組織との連携によるモニタリングを実施し、円滑な事業推進を図る。なお、これらの事業実施状況や数値目標の達成状況、モニタリングの結果などについては、市のホームページ等を利用し、随時市民に公表する。

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	2,449	交付限度額	1,099	国費率	0.449
---------	-------	-------	-------	-----	-------

(金額の単位は百万円)単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費		交付対象 事業費	費用便益費 B/C	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分			
道路		市道G023号線	津山市	直	210m	H24	H25	H24	H25	49.8	49.8	49.8	49.8		
		市道B257号線	津山市	直	30m	H27	H28	H27	H28	97.7	97.7	97.7	97.7		
	(電線共同溝)	市道H048号線	津山市	直	100m	H25	H28	H25	H28	94.8	94.8	94.8	94.8		
公園		井口公園	津山市	直	2.0ha	H24	H26	H24	H26	1,381.0	557.9	557.9	557.9		
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム		-			-										
地域生活基盤施設 (広場)		-	津山市	直	-	H24	H28	H24	H28	1,257.8	1,172.3	1,172.3	1,172.3		
高質空間形成施設 (緑化施設等)		-	津山市	直	-	H27	H28	H27	H28	122.9	122.9	122.9	122.9		
高次都市施設 (観光交流センター)		-	津山市	直	-	H25	H26	H25	H26	87.1	87.1	87.1	87.1		
既存建造物活用事業		-			-										
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
地区再開発事業															
バリアフリー環境整備促進事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型														
	沿道等整備型														
	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										3,091.1	2,182.5	2,182.5	0.0	2,182.5	0...A

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費		交付対象 事業費		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分			
地域創造 支援事業	道路側溝整備事業	中心商店街・城西地区	津山市	直	497m	H24	H28	H24	H28	33.3	33.3	33.3	33.3		
	だんじり展示館整備事業	田町地区(武家屋敷周辺)	津山市	直	300㎡	H27	H28	H27	H28	139.4	135.3	135.3	135.3		
	作州民芸館整備事業	城西地区	津山市	直	600㎡	H26	H26	H26	H26	52.4	52.4	52.4	52.4		
事業活用調 査	津山駅前観光センター内発券場整備事業	-	津山市	直	16㎡	H25	H26	H25	H26	7.0	7.0	7.0	7.0		
	事業効果分析調査	-	津山市	直	-	H26	H26	H26	H26	0.4	0.4	0.4	0.4		
まちづくり活 動推進事業	まちなかシネマ実証実験事業	-	津山市	直	-	H25	H27	H25	H27	14.7	14.7	14.7	14.7		
	まちづくり啓発事業	-	津山市	直	-	H25	H28	H25	H28	18.5	18.5	18.5	18.5		
	町並環境整備事業	-	津山市	直	-	H27	H27	H27	H27	5.0	5.0	5.0	5.0		
合計										270.7	266.6	266.6	0.0	266.6	...B
													合計(A+B)	2,449.1	

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
					交通安全対策事業	市道H136号線(大谷踏切)	津山市	国土交通省	150m		○
田町武家屋敷(長屋門)保存事業	田町地区(武家屋敷周辺)	津山市	国土交通省	80㎡		○			H25	H27	87
暮らしにぎわい再生事業	元魚町地区	民間事業者	国土交通省	3,235㎡		○			H25	H27	609
合計											1,126

2,509,138